

准教授 佐野 真也

専門分野

スポーツバイオメカニクス

学位・資格

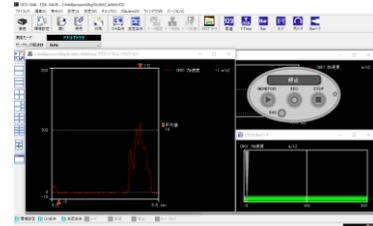
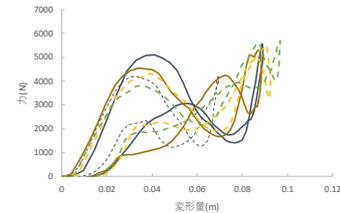
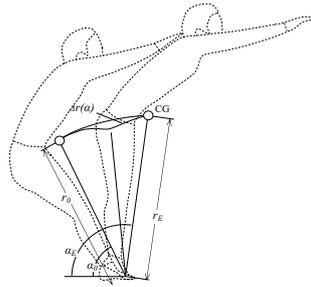
博士（情報科学）
日本体操協会公認審判員（2種）
全日本スキー連盟公認準指導員

研究者情報
(Research Map)



専門分野と社会との関わり

スポーツ活動でみられるダイナミックな身体動作の力学的なメカニズムを研究しています。スポーツ活動で用いられる器具や用具の力学的特性も研究対象です。両者を併せることで、器具や用具の安全性の評価などに結びついていきます。

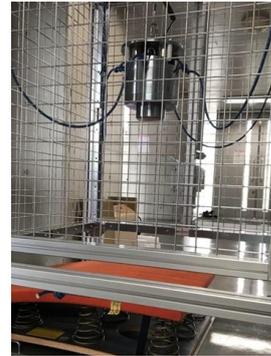


最近の活動紹介

教育活動／研究活動／地域貢献活動

体操競技用跳躍板の力学的特性の検証

体操競技の種目の一つである跳馬では、跳躍板を踏切動作に用いることで高度な技を実施することができます。跳躍板はレギュレーションに則り一定の基準の元で作られていますが、メーカーによって跳躍板のフィーリングが異なることや踏切位置によって弾み方に差があることなどを選手達は感じ取っています。現在、跳躍板の力学的特性（弾性や緩衝性など）に踏切位置によってどのような差があるのかということや、それが踏切動作にどのような影響があるのかということなどを明らかにしようとしています。



授業紹介／ゼミ生による教員紹介

『健康とスポーツ』（教養科目）の授業紹介

運動、栄養、休養は「健康の三本柱」と言われます。この授業は、健康と運動の関連性を理解するとともに、生涯にわたり楽しんで運動を継続していく意識が養われることを目的としています。授業は、スポーツの実践と健康科学の講義を組み合わせで実施されています。このうちスポーツの実践では、楽しむことを重視しています。また、消費エネルギーの計算や心拍数の測定など、講義と関連づけた演習も行っています。講義では、運動をする・しないことによって身体にどのような変化が起こり、健康状態にどのように影響するのか、ということについての基本事項を学んでいます。

